

2023年(令和5年)1月24日(火曜日)

# 石川 南

白山市美川小の6年生42人が美川地区の空き家の活用策をまとめ、23日、同校に集まった地域住民ら約30人に発表した。

児童は、勉強に集中できるスペースを設けたカフェや、美川にはまだ

## カフェや足湯を提案

ない足湯を併設した休憩所などを設け、交流の場として活用することを提案し、実現した際のメリットとデメリットについて考えた。

発表後、昨年3月に設立された「美

## 空き家の活用策考える 白山・美川小6年



空き家の活用法について発表する  
児童  
＝白山市美川小

川まちづくり協議会」の活動に携わる、篠田隆行金大先端科学・社会共創推進機構准教授が講評した。

同校では、総合的な学習の「空き家の可能性を考える」プロジェクトの一環として、地域の空き家の現状を知り、活用法を考えることで地元への理解と愛着を深めてもらうこと、昨年の6月から児童らによる調査が始まった。

小田陽翔君(12)は「誰も住んでいないし、使われていないのはもったいない。役立つ物に使えたらいい」と話した。